

Autodesk Education Master Suite 2013 の動作環境

次の表の推奨事項は、2013 Education Master Suite に適用されますが、通常は他の 2013 Education Suites にも適用できます。ただし製品によっては固有の要件がある場合があります。その点については以下の表の例外に関する箇所です。

推奨される環境設定

オペレーティング システム (各日本語版)	Microsoft Windows 7 Ultimate (32 ビットまたは 64 ビット)、Professional (32 ビットまたは 64 ビット)、または Home Premium エディション Microsoft Windows XP 32 ビット(SP 3 以降)または 64 ビット(SP 2 以降)
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0 以降
CPU	Windows 7: 3.0 GHz 以上で SSE2 テクノロジーに対応した Intel Pentium 4 または AMD Athlon Dual Windows XP: 1.6 GHz 以上で SSE2 テクノロジーに対応した Intel Pentium 4 または AMD Athlon Dual
RAM	4 GB 以上、8 GB 推奨
ディスク空き容量	500 GB
グラフィック ハードウェア	Direct X 9 以降、256 MB 以上のグラフィック カード メモリまたは www.autodesk.com/hardware に記載されているオートデスクの推奨事項に従う
表示解像度	1280 x 1024 True Color
ポインティング デバイス	Microsoft マウス準拠のポインティング デバイス
メディア	USB ポート

推奨される環境設定の例外

オペレーティング システム (各日本語版)	AutoCAD Map 3D および Autodesk Sketchbook Designer は Microsoft Windows Home Premium をサポートしていません。 Autodesk Infrastructure Modeler は Microsoft Windows XP をサポートしていません。 英語版以外の Autodesk 3ds Max Design は Microsoft Windows XP をサポートしていません。
CPU	3D モデリングをサポートするには、オペレーティング システムに関係なく、Intel Pentium 4、AMD Athlon 3.0 GHz 以上、Intel または AMD Dual-Core プロセッサ 2.0 GHz 以上のプロセッサを使用します。
グラフィック ハードウェア	Autodesk Infrastructure Modeler の場合は、2x のアンチエイリアシング(2xAA)をサポートする、512 MB のビデオ メモリを備えた DirectX 10 対応グラフィック カードを使用します。 Autodesk Mudbox の場合は、OpenGL 対応のカードを使用します。
ブラウザ	Autodesk 3ds Max Design または Infrastructure Modeler の場合は、Microsoft Internet Explorer 8.0 以降を使用します。
ポインティング デバイス	Autodesk 3ds Max Design または Showcase の場合は 3 ボタン マウスを使用します。